令和２年 12 月１５日（火）

令和３年度　高校入試に係る新型コロナウイルス感染症への対応

東京農業大学第一高等学校
校長　田中　越郎

本校では安全・安心に受験して頂けるよう、新型コロナウイルス感染症への対応として下記のガイドラインを設けました。また、一部「募集要項」と異なる変更を致します。

＜変更点＞

一般入試の面接を中止いたします

向かい合わせての面談の危険性、昼食時の危険性を考慮して中止とさせていただきます。
英語の試験終了後、解散となります。昼食の必要はありません。

＊推薦入試に関しては予定通り面接を実施いたします

＜ガイドライン＞

１．試験の実施ついて

本校でも新型コロナウイルスに対して「三密」(「換気が悪い」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」）を回避する対策を続けてきました。

試験会場は人が集まる形にはなるものの、マスクをして同一方向を向き、試験に集中し他者との交流・接触が原則的に行われません。このような性質上、感染拡大の防止策をあらかじめ講じておけばリスクは抑えられると考えております。

そこで、以下の安全策を講じたうえで令和３年度の入学試験を実施いたします。

２．試験場の衛生管理について

①試験教室について

一人ひとりの間隔（１ｍ程度の距離）が十分に保てるよう、一教室の人数を減らします。それぞれの教室の出入口に速乾性のアルコール製剤を配置します。

②別室（保健室・別室１＜インフルエンザ＞・別室２＜新型コロナ濃厚接触者＞）について

通常の体調不良者については保健室を準備します。インフルエンザ及びインフルエンザ疑いの場合は事前に連絡を受けたうえ、一般の出入り口とは別の門より入退場し別室１を準備します。また、新型コロナウイルスの濃厚接触者で発熱等の症状が無い場合、事前に連絡を受けたうえ、一般の出入り口とは別の門より入退場し別室２を準備します。

③控室について（「募集要項」とは異なります）

試験会場への入場者数や集団の形成を極力抑制する観点から、受験生以外の入場をお断りします。令和３年度入試に関しては推薦入試・一般入試とも保護者控室の用意はありません。

④トイレについて

出入口に速乾性のアルコール製剤を配置します。ハンドドライヤーやペーパータオルは感染対策の観点から用意しませんので、受験生それぞれでハンカチ等の用意をお願いします。

3．試験当日の対応について

①マスク着用について

発熱・咳等に関わらず、試験場内ではマスクの着用をお願いします。休憩時間等、他者との接触や会話も極力お控えください。（予備のマスクもご用意ください）

②試験教室入室の際の消毒について

試験教室への入退室の際、設置された速乾性アルコール製剤での消毒をお願いします。

③受験生の体調管理について

受験生は当日検温をし、その時の体温を「受験票」に記入してください。記載忘れ・検温忘れの場合は会場入り口で非接触型の体温計で測定します。

体調不良の場合は本人と確認の上症状に合わせて、保健室・別室１での受験を案内します。

（事前に症状がある場合は前もってご連絡ください）

④換気の実施について

可能な限り換気の頻度を多くすることを心がけ、少なくとも１科目終了ごとに窓や出入り口を開放します。

⑤入場時の対応について

新型コロナウイルスの特性上、熱の高低での識別が難しいこと、検温実施のために密空間が生じる恐れ等を考慮して、事前に自宅で検温したものを「受験票」に記載して頂きます。

4．受験生へのお願い

ⅰ．マスクの着用。（紛失や汚れた場合用に予備のマスクもご準備ください）
ⅱ．当日の検温。（検温した体温は「受験票」に記載してください）
ⅲ．発熱・咳等がある場合は事前に医療機関での受診をお願いします。
ⅳ．インフルエンザ及び疑い、新型コロナの濃厚接触者と認定された場合事前にご連絡ください。
ⅴ．「三密」を避ける新しい生活様式の実践、体調管理をお願いします。
ⅵ．自転車での来校を可能とします。ただし、ご自宅からに限らせていただきます。

＊ご不明な点がございましたら（入試広報部　03-3425-4481）までご連絡ください